



登録文化財保存活用シンポジウム（第1回）

「情報発信による登録有形文化財の保存と活用」

**参加費
無料**

愛知登文会は設立して12年目となりました。今年度は全2回の保存活用シンポジウムの開催を予定しています。皆さまのご参加をお待ちします。

◆日時 2022年11月16日（水）14:00～16:30

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

◆参加費無料 募集定員20名（先着順）

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場でのマスク着用と手指消毒を徹底するとともに、定員を絞って開催します。このため、Zoomを使った配信も併せて行います。会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

◆プログラム

開催時間	講師・内容
14:00～ 14:15	講師：小栗宏次（愛知登文会会長・愛知県立大学教授） インターネットやスマホの普及に代表される高度情報社会。この時代における「登録有形文化財の保存と活用」について、「情報発信」の切り口で解説。
14:15～ 14:55	SNSを利用した登録有形文化財情報の発信と共有 講師：小栗真弥氏（愛知工業大学助教） 近年のSNSの普及は目覚ましい。SNSのトレンドや可能性を踏まえつつ、登録有形文化財の保存と活用にSNSを有効活用する方法について解説。
14:55～ 15:35 (休憩)	文化財×ウィキペディアタウン -基礎知識と成功のコツ 講師：池脇啓太氏（半田市観光協会観光ディレクター） インターネット時代の情報発信ツールとしてSNS（ソーシャルネットワークサービス）の普及は目覚ましい。登録有形文化財の保存と活用にSNSを有効活用する方法について解説。
15:45～ 16:30	意見交換 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。



注：コロナの状況によっては講師がリモートで対応する場合がありますのでご承知おきください。

参加方法

以下の申込フォームより、11月14日までにお申し込みください。

<https://qr.paps.jp/DNMZS> （右のQRコードからも申込が可能です）

メール、FAXでの申込も受付します。



参加申込書（メール：info@aichi-tobunkai.org FAX：052-961-0561）

お名前			TEL	
種別（○印を）	正会員	特別会員	賛助会員	その他
申込区分（○印を）	会場参加 定員に達した場合 オンライン参加希望		会場参加 定員に達した場合 オンラインでは参加しない	オンライン参加

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先
TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
◇共催
愛知県立大学情報科学部